

自力再建県民運動は、うち続く災害、特に七・一八水害や十三号台風という大災害の苦境から起つて上るのみなく、これを転機として一大飛躍をするために、県民のおう盛な自発意欲を期待し、「災害の復旧」「産業の振興」「新生活の建設」という三大目標をたて、今まで強く推進してきたものであります。幸い県民の皆さんの大いな御協力を得て相当な成果をおさめつつあります。また私として限りない感謝と喜びを感じてゐるところであります。

なむち「災害の復旧」については、「突貫工事月間」や「災害防止と生産振興運動」を起すなど、県の総力をこれに投入して参りました。しかしながら、工事促進の裏付けとなる資金については、政府の緊縮政策もあり極めて多くの困難に逢着してしまいましたが、あらゆる措置を講じてその確保に努力いたしております。充分とはいえないにしても、災害の大きさと経過した時間から考えて、一応の結果を得ているものと、いささか自負しているのでございます。

次に、県将来の発展は産業の躍進なくして考えられないことは申すまでもありません。このため県では、さきに産業振興総合計画をたてましたが、この計画の根本は各市町村における産業振興にあります。そこでこの機運をつくりだすためにモデル町村を設けその産業振興計画の策定について県も積極的に協力して、現在関係町村の熱意はつぎつぎと実を結び、計画の策定を終えてすでに実施の段階に入つたものもあります。県下の全町村における産業振興にあります。そこでこの機運をつくりだすためにモデル町村を設けさて「災害の復旧」と「産業の振興」をはかりしからぬる困難なものであつてはじめてできるという考え方から「新生活の建設」運動を強く大きくとりあげました。

これはもとより一朝一夕には成功するものでないことはよく承知しております。しかし今日このことはさらに大きく盛りあげ、困難なこの問題を何とか成功させたいものと念願しているのであります。

昭和二十九年度の終りに当つて自力再建県民運動の一年をふりかえり、県民の皆さんの方々に力強い御協力をお願いする次第であります。

自力再建県民運動一か年の回顧

和歌山県知事 小野真次

風という大災害の苦境から起つて上るのみなく、これを転機として一大飛躍をするために、県民のおう盛な自発意欲を期待し、「災害の復旧」「産業の振興」「新生活の建設」という三大目標をたて、今まで強く推進してきたものであります。幸い県民の皆さんの大いな御協力を得て相当な成果をおさめつつあります。また私として限りない感謝と喜びを感じてゐるところであります。

なむち「災害の復旧」については、「突貫工事月間」や「災害防止と生産振興運動」を起すなど、県の総力をこれに投入して参りました。しかしながら、工事促進の裏付けとなる資金については、政府の緊縮政策もあり極めて多くの困難に逢着してしまいましたが、あらゆる措置を講じてその確保に努力いたしております。充分とはいえないにしても、災害の大きさと経過した時間から考えて、一応の結果を得ているものと、いささか自負しているのでございます。

次に、県将来の発展は産業の躍進なくして考えられないことは申すまでもありません。このため県では、さきに産業振興総合計画をたてましたが、この計画の根本は各市町村における産業振興にあります。そこでこの機運をつくりだすためにモデル町村を設けその産業振興計画の策定について県も積極的に協力して、現在関係町村の熱意はつぎつぎと実を結び、計画の策定を終えてすでに実施の段階に入つたものもあります。県下の全町村における産業振興にあります。そこでこの機運をつくりだすためにモデル町村を設けさて「災害の復旧」と「産業の振興」をはかりしからぬる困難なものであつてはじめてできるという考え方から「新生活の建設」運動を強く大きくとりあげました。

これはもとより一朝一夕には成功するものでないことはよく承知しております。しかし今日このことはさらに大きく盛りあげ、困難なこの問題を何とか成功させたいものと念願しているのであります。

昭和二十九年度の終りに当つて自力再建県民運動の一年をふりかえり、県民の皆さんの方々に力強い御協力をお願いする次第であります。



所一丁目
原広報課
旭
行
和歌山県印刷人
梅行
毎月定期
発行
2円50銭
発行
1部

四月改選をひかえて

純然たる骨格予算を編成

内づけは六月県議会で

四年間の任期の最後を飾る二月定期県議会は去る二月二十日に招集され開会、知事が議案の説明があつて十三日から休会に入りました。二月八日に再開され三月十三日に閉会の予定で、この間に昭和三十年度第三期をはじめ、風俗取締法施行条例など二十議案が審議される予定です。

一方、県財政は前年度引き継ぐ政府の緊縮政策の影響や累年の災害による復旧費の増加、その他義務

重点はやはり災害復旧におかれなければなりません。

復旧事業費六千八百万余円が、昭和二十六年に小野知事が再選されたとき議場で、県政を建設發展へ指向することを表明しました。そしてこれを実現するためあらゆる努力を継続しました。

昭和二十八年の末が、昭和二十九年の末にかけては、余分な災害復旧費は無理にも絶対やらねばなりません。

一方、県財政は前年度引き継ぐ政府の緊縮政策の影響や累年の災害による復旧費の増加、その他義務

重点は

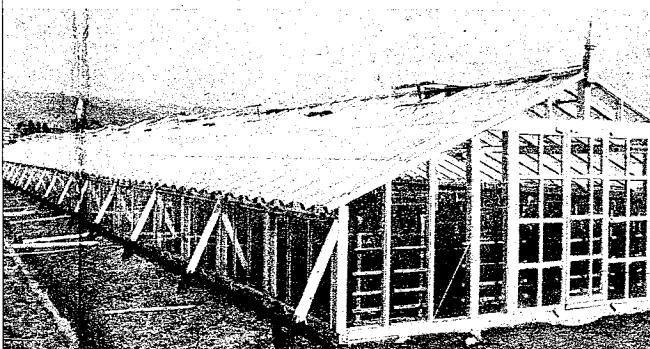
民運動一か年の成果



復旧不能とさえ思われた災害田も
着々復旧され、二十九年度は一、
八三三町歩の復旧田から一八六
九九石の米がとれた

めざましい活躍を続ける遠洋漁業は年間
七四万貫(二億円)の水揚げを記録したが
前年に比べて一二万貫の増加である
これは勝浦港に揚げられたマグロの群

多角農業の一翼をなす促成栽培は南国紀州の特色を生
かし、飛躍的に増加。5300坪の温室で作られるカ
ーネーションやしし唐辛子など特産物の将来は明るい



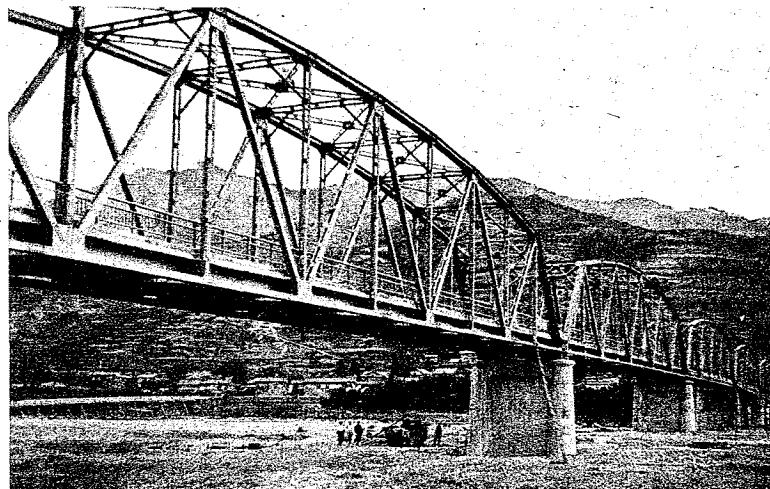
産業の振興



協議会がもたらす
新生活運動を推進するため各地で
実践方法などが熱



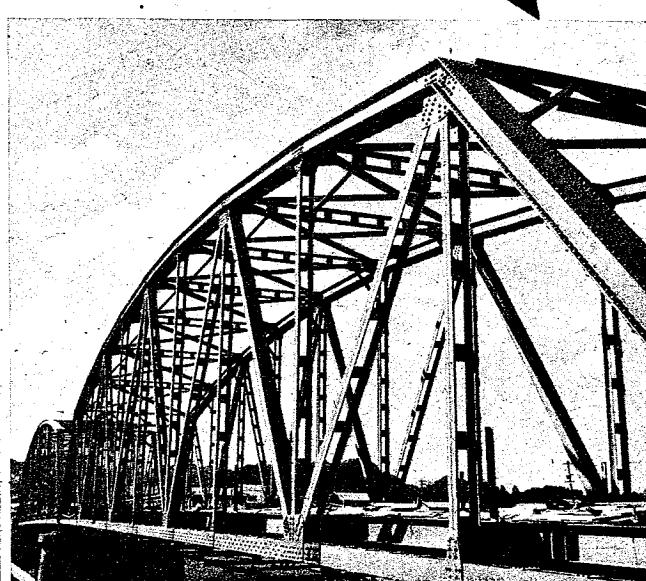
貯蓄の奨行は先ず主婦からと
主婦のグループが貯蓄増強に大き
な役を果している



生石口橋(五西月村)の竣工式は2月9日 小野知事の出席のもと盛大に挙行され 奥地への交通に一大威力を加えた



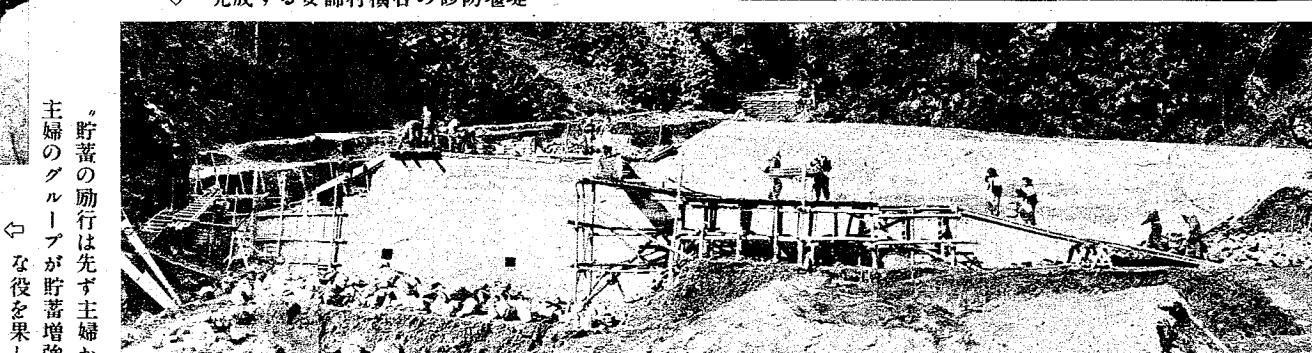
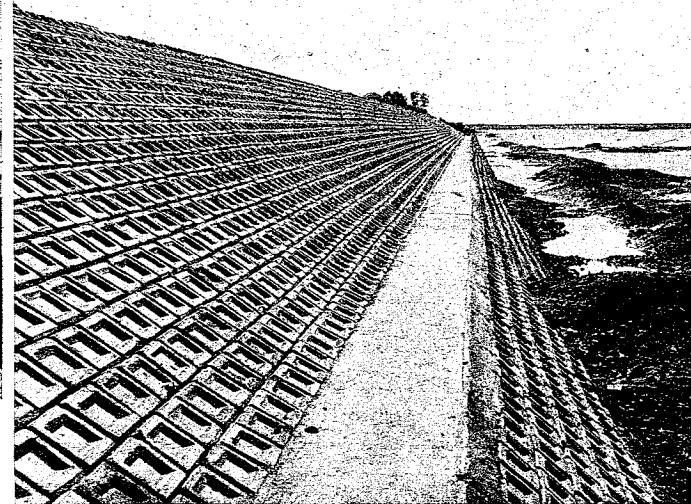
家を失った人々のため 災害公営住宅3233戸が建設され 住の悩み解消に一役をかっている



郷土に再び災害を繰り返さないために コンクリートブロックで武装された堤防は各河川で完成 突貫工事に凱歌があがった



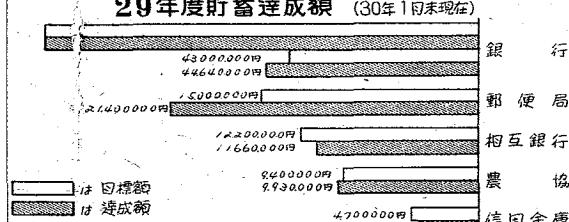
洪水を根本的に防止する砂防堰堤が各所に作られている。これは一千余万円を投じて3月末に完成する安諦村横谷の砂防堰堤



埋没した4000町歩の耕地のうち 県営工事の1041町歩はすでに立派な沃野に更生 町村事業の3000町歩もその7割を完成し、さらに突貫工事をつづけている



29年度貯蓄達成額 (30年1月末現在)



二十八年災害で流失した四五〇の橋梁はいち早く復旧に着手、続々と完成しており、その数は春とともに二五〇に達しようとしている。写真は紀の川三

谷橋(左)と 有田川金屋橋(下)

災害の復旧

自力再建県民運動

産業振興計画書

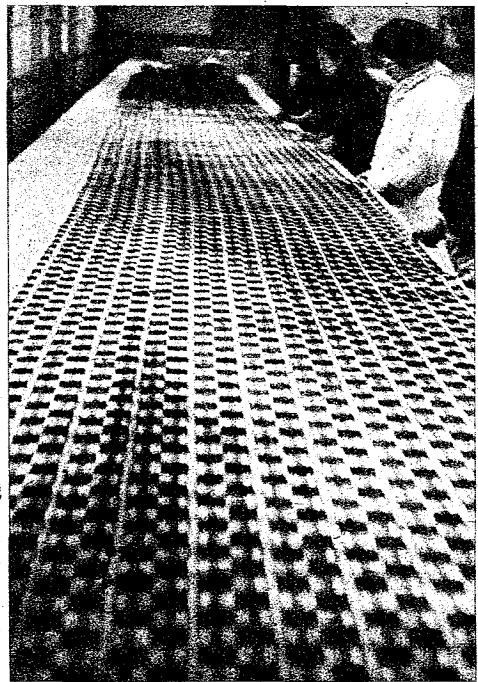
基本調査

〔産業振興計画資料〕

昭和29年6月15日発行

緑化推進のために造林十カ年
計画がたてられているが、二
十九年度は三月末までに計画
を二、五〇〇町歩も上廻る一
五九五町歩の造林が見込
まれている。写真は長谷毛原
中学の学校植林

令 县では21の産業振興モデル町村を指定 基
本調査を実施して振興計画を樹立し 着々と
実行への歩みをすゝめている



⇒ 織維業界の発展は順調で 中でもシール織は二九年には
三〇〇万ヤード（七億五千万円）に飛躍
として輸出に万丈の気を吐いた



めざましい活躍を続ける遠洋漁業は年間
七四万貫（二億円）の水揚げを記録したが
前年に比べて二二万貫の増加である
これは勝浦港に揚げられたマグロの群



千頭あまりだった乳牛が一七三八
頭に増え 鶴も十五万羽ふえて五
〇万羽を突破 農産もすばらしい
↑ 上昇率を示している

多角農業の一
紀州みかんの底力を遺憾なく發揮した
写真は名手駅の輪出みかん積込み

新生活の建設

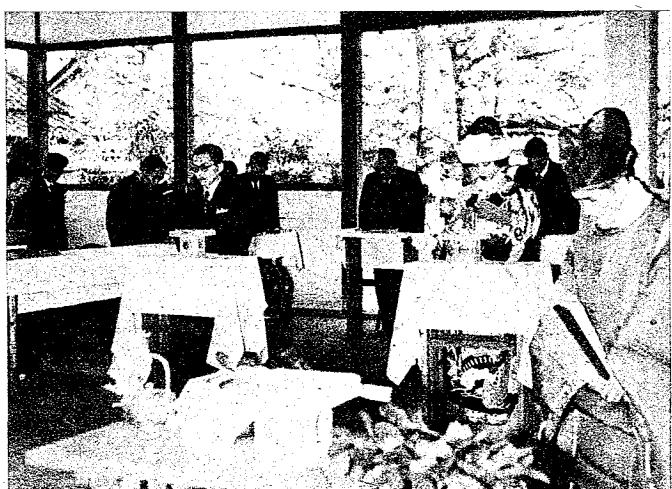
「ぼくらも助け合いに一役。和歌山市宮前の亀の子クラブでは 申し合わせて道路の清掃をする」



ネズミや昆虫を駆除して衛生的で住みよい町を作
うと 地区衛生組織の活動が続けられている
(写真は鳥屋城村でうつす)



↑ 経済的で栄養たっぷりの食事を……と
食生活の改善へ主婦たちの真剣な研究
が続けられている

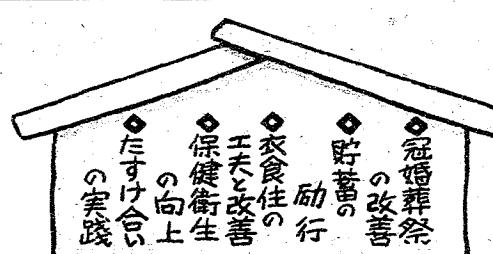


新生活運動を推進するため各地で
協議会がもたれ 実践方法などが熱
心に討議される



明るい能率的な台所は婦人の地位を高める 住
宅改善の第一歩として台所改善は今や嬉しい流
行の一つでもある

ふだん着と作業衣を中心とする衣生活に重
点をおいて各地で研究発表会が催され改良
衣服への関心が高まっている



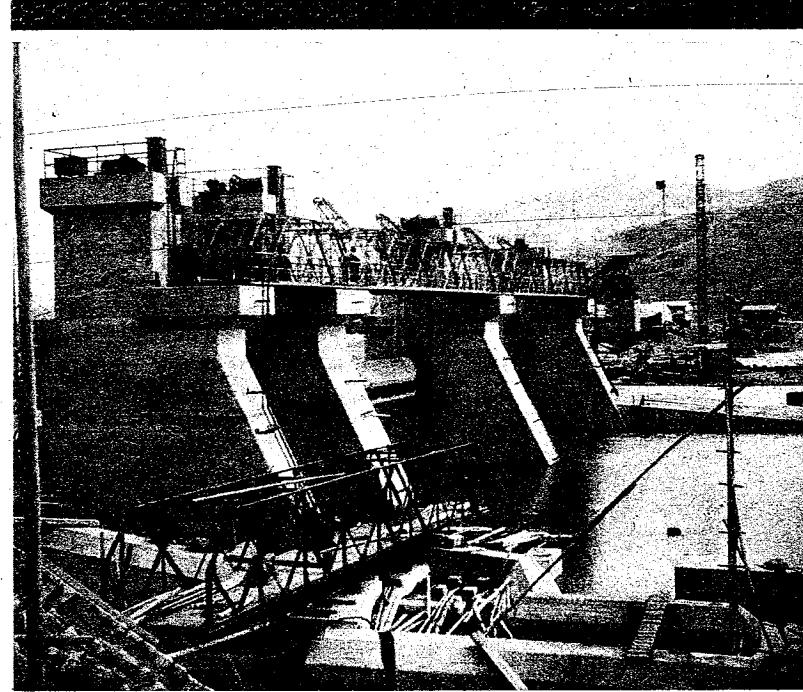
**初代橋本市長に
吉田六右衛門氏**

初の橋本市長選挙は百十六日、投票率八九・八七%と新生活の建設運動についての好成績で終了、この結果吉田六右衛門氏が九三・五票を獲得して当選し、新市長は二月二十四日、「誠実」と新生活の建設運動についての決意を次のように語りました。

吉田市長談
吉田市長は「このたまに尽し、政治、料理屋で酒をのみながら、本市を建設したいと存じます。」

新市長は「このたまに尽し、政治、料理屋で酒をのみながら、本市を建設したいと存じます。」

全郡で災害復旧工事すすむ



麻糸村小田から那賀郡根来村までの川北岸一千三百町部に灌漑用水を送る小田井は、昨年の十三号台風で頭首工の流失をはじめ、各所で壊滅的な打撃をうけましたが、県では一億六千円の工費

で昨年一月から復旧工事に着手、伊都郡那賀両郡の農家に生命の水を送り込むべく昼夜兼行の努力を続けています。

写真は完成へ近づく小田井堰（広見村）

小田井堰復旧へ突貫工事

二郡へ送る生命の水

伊都橋本版

新生活は
時間の動行から
カツカリ散會

河南で二橋竣工 一月十六日晴れの渡りぞめ

高野町と高野口町をつなぐ赤瀬橋は、七・一八水害で流失して以来、仮橋で不便をかってきましたが、七〇万円の工費を投じた見事な鐵橋が完成、一月十六日、小野知事が臨席して盛大な竣工式が行われました。

また、大正四年に架設された九度山町丹生橋もあいづぐ災害で通行不能になっていましたが、このほ

ど七三五万円の工費で新橋ができ

上りましたので、赤瀬橋と同じ日

に渡り初め式が挙行されました。

近く工事が終る予定の県道海南九

度山線の要所として、その面目を

遺憾なく発揮するでしょう。

写真は竣工した赤瀬橋、(左)は小

野知事や平越縣議会議長らが渡り

初めする丹生橋。

写真(右)は渡り初め式が挙行され

度山線の要所として、その面目を

遺憾なく発揮するでしょう。

写真(左)は竣工した赤瀬橋、(右)は小

野知事や平越縣議会議長らが渡り

初めする丹生橋。

写真(右)は竣工した赤瀬橋、(左)は小

野知事や平越縣議会議長らが渡り

初めする丹生橋。

写真(左)は竣工した赤瀬橋、(右)は小

野知事や平越縣議会議長らが渡り



山路郡分校完成

山路郷民何十年來の希望がかなえられ、日高高等学校校定時制山路分校が、竜神村大字安井（旧中山路村）に独立校舎としてこの程完成しました。

同校舎は建坪二五坪、太造平屋建と總工費四百九十五名を教えています。

現在同分校に学ぶ生徒は一百六十五名を数えています。また。

山路郷分校々舎

現任同分校に学ぶ生徒は一百六十五名を教えています。

太造平屋建と總工費四百九十五名を教えています。

山路郷分校々舎

が、全國的に問題になつてゐる郷地教育の振興はこうして次第に解決されつつあります。

【写真は完成した日高高

校山路郷分校々舎】



川上村森林組合が昭和七年から数年間にわたり開設した林道初湯川線（山一・八メートル、延長〇八四メートル）は、一年前の（延長三五八メートル、被害額八千六百円）は巨額の費用を投じた道路の利用価値も少ないので、こ

失、埋没の壞滅的損害をうけました。だが、そのうち片串一上初湯川間に（延長三五八メートル、被害額八千六百円）は巨額の費用を投じたが、その難とされており、また復旧は至難とされており、ま

た道路の利用価値も少ないので、この部分を廃道としてこれに代わる路線を開設し、上初湯川間に求めることにいたしましたが、昭和六年から八年間にわたり開設して、最近まで村道として維持管理していた道路がありますが

ようやくその難いが達せられました。

が開設し、最近まで村道として維持管理していた道路がありますが

たつて秦川（上初湯川）と森林組合が開設し、最近まで村道として維持管理していた道路がありますが

急坂と急カーブのため、利用価値は普通路線の三分の一程度で、無用の長物視されていました。

新路線はこの道急用以外には存在価値も少なく、無用の長物視されていました。

新路線はこの道急用以外には存在価値も少なく、無用の長物視されていました。

急坂と急カーブのため、利用価値は普通路線の三分の一程度で、無用の長物視されていました。

新路線はこの道急用以外には存在価値も少なく、無用の長物視されていました。

全国初の路線変更 川上村災害林道復舊計画



新生活は時間の動行から カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

新生活は時間の動行から
カツキリ散會

